德鴻科技股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國115及114年第2季

地址：台北市大同區重慶北路二段243號13樓

電話：(02)66110777

§目　　錄§

項　　目	頁　　次	財務報告附註編號
一、封　　面	1	-
二、目　　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3	-
四、合併資產負債表	4	-
五、合併綜合損益表	5	-
六、合併權益變動表	6	-
七、合併現金流量表	7～8	-
八、合併財務報表附註		
(一) 公司沿革	9	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	9	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	9～11	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	11～12	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	13	五
(六) 重要會計項目之說明	13～31	六～二三
(七) 關係人交易	31～33	二四
(八) 質抵押之資產	-	-
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	-	-
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	33	二五
(十二) 具重大影響之外幣資產及負債資訊	33～35	二六
(十三) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	35、38	二七
2. 轉投資事業相關資訊	35	二七
3. 大陸投資資訊	35～36、39	二七
(十四) 部門資訊	36～37	二八

Deloitte.

勤業眾信

勤業眾信聯合會計師事務所
110421 台北市信義區松仁路100號20樓

Deloitte & Touche
20F, Taipei Nan Shan Plaza
No. 100, Songren Rd.,
Xinyi Dist., Taipei 110421, Taiwan

Tel :+886 (2) 2725-9988
Fax:+886 (2) 4051-6888
www.deloitte.com.tw

會計師核閱報告

德鴻科技股份有限公司　公鑒：

前　　言

德鴻科技股份有限公司及其子公司民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之合併資產負債表，暨民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日與民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併綜合損益表、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併權益變動表與合併現金流量表，以及合併財務報表附註（包括重大會計政策彙總），業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範　　圍

本會計師係依照核閱準則 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢（主要向負責財務與會計事務之人員查詢）、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結　　論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達德鴻科技股份有限公司及其子公司民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之合併財務狀況，暨民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日之合併財務績效，以及民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併財務績效及合併現金流量之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所
會計師　黃堯麟



會計師　莊文源



金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 1060004806 號

金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 1090347472 號

中　華　民　國　115　年　7　月　31　日

德鴻科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 115 年 6 月 30 日暨民國 114 年 12 月 31 日及 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	115年6月30日 金額	%	114年12月31日 金額	%	114年6月30日 金額	%
	流動資產						
1100	現金（附註六）	$ 142,496	24	$ 288,740	49	$ 160,745	39
1136	按攤銷後成本衡量之金融資產－流動（附註八）	217,490	37	122,500	21	83,000	20
1140	合約資產（附註十八）	96,317	16	62,764	11	71,162	17
1150	應收票據	541	-	-	-	-	-
1170	應收帳款淨額（附註九及十八）	38,457	7	43,134	7	13,972	3
130X	存貨淨額（附註十）	11,733	2	7,780	1	6,823	2
1482	履行合約成本－流動（附註十八）	27,322	5	30,070	5	33,213	8
1470	其他流動資產（附註二四）	15,973	3	12,833	2	9,496	2
11XX	流動資產總計	550,329	94	567,821	96	378,411	91
	非流動資產						
1600	不動產、廠房及設備（附註十二）	5,465	1	4,950	1	5,938	1
1755	使用權資產（附註十三）	14,682	3	3,302	1	8,324	2
1780	無形資產	1,646	-	1,462	-	1,010	-
1840	遞延所得稅資產（附註四）	653	-	725	-	3,947	1
1966	履行合約成本－非流動（附註十八）	198	-	-	-	853	-
1985	長期預付貨款	13,113	2	13,113	2	14,281	4
1920	存出保證金	1,343	-	2,795	-	2,613	1
15XX	非流動資產總計	37,100	6	26,347	4	36,966	9
1XXX	資產總計	$ 587,429	100	$ 594,168	100	$ 415,377	100
代碼	負債及權益						
	流動負債						
2100	短期借款（附註十四）	$ -	-	$ -	-	$ 1,000	-
2130	合約負債（附註十八及二四）	53,057	9	35,718	6	30,530	7
2150	應付票據	50	-	75	-	150	-
2170	應付帳款	29,693	5	16,014	3	21,852	5
2180	應付帳款－關係人（附註二四）	957	-	833	-	1,723	1
2200	其他應付款（附註十五及二四）	26,645	5	49,406	8	25,951	6
2230	本期所得稅負債（附註四）	7,959	1	10,222	2	1,458	1
2280	租賃負債－流動（附註十三）	6,113	1	2,725	1	6,139	2
2300	其他流動負債	2,215	-	2,256	-	1,457	-
21XX	流動負債總計	126,689	21	117,249	20	90,260	22
	非流動負債						
2570	遞延所得稅負債（附註四）	-	-	-	-	191	-
2580	租賃負債－非流動（附註十三）	8,637	2	656	-	2,365	1
2640	淨確定福利負債（附註十六）	1,036	-	1,329	-	1,509	-
25XX	非流動負債總計	9,673	2	1,985	-	4,065	1
2XXX	負債總計	136,362	23	119,234	20	94,325	23
	權益（附註十七）						
3110	普通股股本	305,210	52	305,210	51	269,300	65
3200	資本公積	87,239	15	87,239	15	3,480	1
	保留盈餘						
3310	法定盈餘公積	17,449	3	12,040	2	12,040	3
3350	未分配盈餘	36,757	6	68,200	12	39,242	9
3300	保留盈餘總計	54,206	9	80,240	14	51,282	12
3400	其他權益	4,412	1	2,245	-	(3,010)	(1)
3XXX	權益總計	451,067	77	474,934	80	321,052	77
	負債與權益總計	$ 587,429	100	$ 594,168	100	$ 415,377	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：林宏興　　經理人：史習聖　　會計主管：林仲芸

德鴻科技股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日以及民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元，惟每股盈餘（虧損）為元

代碼		115年4月1日至6月30日 金額	%	114年4月1日至6月30日 金額	%	115年1月1日至6月30日 金額	%	114年1月1日至6月30日 金額	%
4000	營業收入（附註十八及二四）	$ 105,338	100	$ 101,099	100	$ 186,951	100	$ 171,733	100
5000	營業成本（附註十、十九及二四）	46,091	44	46,454	46	84,621	45	77,241	45
5900	營業毛利	59,247	56	54,645	54	102,330	55	94,492	55
	營業費用（附註九、十六、十八、十九及二四）								
6100	推銷費用	14,204	13	9,486	9	26,723	14	20,733	12
6200	管理費用	16,006	15	21,441	21	30,774	17	35,962	21
6300	研究發展費用	5,790	6	4,553	5	11,331	6	10,711	6
6450	預期信用減損迴轉利益	(17)	-	(176)	-	(9)	-	(1)	-
6000	營業費用合計	35,983	34	35,304	35	68,819	37	67,405	39
6900	營業淨利	23,264	22	19,341	19	33,511	18	27,087	16
	營業外收入及支出（附註十九）								
7100	利息收入	1,332	1	823	1	2,046	1	1,110	-
7010	其他收入	6	-	1,320	1	286	-	1,578	1
7020	其他利益及損失	(202)	-	1,292	1	(365)	-	1,212	1
7050	財務成本	(104)	-	(92)	-	(159)	-	(194)	-
7000	營業外收入及支出合計	1,032	1	3,343	3	1,808	1	3,706	2
7900	稅前淨利	24,296	23	22,684	22	35,319	19	30,793	18
7950	所得稅費用（附註四及二十）	(5,061)	(5)	(6,216)	(6)	(7,941)	(4)	(5,660)	(4)
8200	本期淨利	19,235	18	16,468	16	27,378	15	25,133	14
	其他綜合損益								
8360	後續可能重分類至損益之項目：								
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	650	1	(6,672)	(6)	2,167	1	(5,495)	(3)
8300	其他綜合損益合計	650	1	(6,672)	(6)	2,167	1	(5,495)	(3)
8500	本期綜合損益總額	$ 19,885	19	$ 9,796	10	$ 29,545	16	$ 19,638	11
	每股盈餘（附註二一）								
9710	基　本	$ 0.63		$ 0.61		$ 0.90		$ 0.93	
9810	稀　釋	$ 0.63		$ 0.61		$ 0.89		$ 0.93	

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：林宏興　　經理人：史習聖　　會計主管：林仲芸

德鴻科技股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼		普通股股本（附註十七）		資本公積（附註十七）	保留盈餘			其他權益			權益總計
		股數（仟股）	金額		法定盈餘公積	未分配盈餘（附註十七）	合計	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益（附註七）	總計	
A1	114 年 1 月 1 日餘額	26,930	$ 269,300	$ 3,480	$ 8,911	$ 57,633	$ 66,544	$ 3,876	($ 1,391)	$ 2,485	$ 341,809
	113 年度盈餘指撥及分配										
B1	法定盈餘公積	-	-	-	3,129	(3,129)	-	-	-	-	-
B5	現金股利	-	-	-	-	(40,395)	(40,395)	-	-	-	(40,395)
	小計	-	-	-	3,129	(43,524)	(40,395)	-	-	-	(40,395)
D1	114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日淨利	-	-	-	-	25,133	25,133	-	-	-	25,133
D3	114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	(5,495)	-	(5,495)	(5,495)
D5	114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	25,133	25,133	(5,495)	-	(5,495)	19,638
Z1	114 年 6 月 30 日餘額	26,930	$ 269,300	$ 3,480	$ 12,040	$ 39,242	$ 51,282	($ 1,619)	($ 1,391)	($ 3,010)	$ 321,052
A1	115 年 1 月 1 日餘額	30,521	$ 305,210	$ 87,239	$ 12,040	$ 68,200	$ 80,240	$ 3,636	($ 1,391)	$ 2,245	$ 474,934
	114 年度盈餘指撥及分配										
B1	法定盈餘公積	-	-	-	5,409	(5,409)	-	-	-	-	-
B5	現金股利	-	-	-	-	(53,412)	(53,412)	-	-	-	(53,412)
	小計	-	-	-	5,409	(58,821)	(53,412)	-	-	-	(53,412)
D1	115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日淨利	-	-	-	-	27,378	27,378	-	-	-	27,378
D3	115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	2,167	-	2,167	2,167
D5	115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	27,378	27,378	2,167	-	2,167	29,545
Z1	115 年 6 月 30 日餘額	30,521	$ 305,210	$ 87,239	$ 17,449	$ 36,757	$ 54,206	$ 5,803	($ 1,391)	$ 4,412	$ 451,067

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：林宏興　　經理人：史習聖　　會計主管：林仲芸

德鴻科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

代　碼		115年1月1日 至6月30日	114年1月1日 至6月30日
	營業活動之現金流量		
A10000	稅前淨利	$ 35,319	$ 30,793
A20010	收益費損項目：		
A20100	折舊費用	4,582	5,379
A20200	攤銷費用	321	158
A20300	預期信用減損迴轉利益	(9)	(1)
A20900	財務成本	159	194
A21200	利息收入	(2,046)	(1,110)
A23700	存貨跌價及呆滯（回升利益）損失	(92)	82
A29900	租賃修改利益	(37)	-
A30000	營業資產及負債淨變動數		
A31125	合約資產	(33,545)	(36,848)
A31130	應收票據	(541)	-
A31150	應收帳款	4,677	12,616
A31200	存　　貨	(3,861)	(1,199)
A31220	預付款項	1,407	262
A31280	履行合約成本	2,550	2,483
A32125	合約負債	17,339	(6,050)
A32130	應付票據	(25)	(75)
A32150	應付帳款	13,679	3,974
A32160	應付帳款－關係人	124	(1,700)
A32180	其他應付款	(22,761)	(3,153)
A32230	其他流動負債	(41)	210
A32240	淨確定福利負債	(293)	(289)
A33000	營運產生之現金	16,906	5,726
A33300	支付之利息	(159)	(194)
A33500	支付之所得稅	(10,132)	(502)
AAAA	營業活動之淨現金流入	6,615	5,030

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		115年1月1日 至6月30日	114年1月1日 至6月30日
	投資活動之現金流量		
B00040	取得按攤銷後成本衡量之金融資產	($ 94,990)	$ -
B00050	處分按攤銷後成本衡量之金融資產	-	30,000
B02700	購置不動產、廠房及設備	(1,563)	(782)
B03800	存出保證金增加	(3,090)	(808)
B07100	取得無形資產	(480)	-
B07500	收取之利息	2,041	1,108
BBBB	投資活動之淨現金（出）入	(98,082)	29,518
	籌資活動之現金流量		
C04020	租賃負債本金償還	(3,500)	(3,966)
C04500	發放現金股利	(53,412)	(40,395)
CCCC	籌資活動之淨現金流出	(56,912)	(44,361)
DDDD	匯率變動對現金之影響	2,135	(5,030)
EEEE	本期現金淨減少	(146,244)	(14,843)
E00100	期初現金餘額	288,740	175,588
E00200	期末現金餘額	$ 142,496	$ 160,745

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：林宏興　經理人：史習聖　會計主管：林仲芸

德鴻科技股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

（除另註明外，金額以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革

本公司係於 81 年 9 月設立於台北市並開始營業，所營業務主要為電信與金融產業相關應用軟體之研究開發、設計、銷售與安裝服務與 AI 智能服務及全媒體通信平台及應用之設計、開發、銷售與安裝服務及租賃等相關業務之經營。

本公司股票自 111 年 7 月 18 日起經財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心核准公開發行，並於 112 年 5 月 19 日經中心核准，於該中心之興櫃股票櫃檯買賣。本公司又於 114 年 9 月 8 日經上櫃審議委員會通過，並自 114 年 12 月 11 日起在該中心上櫃買賣。

本合併財務報表係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告於 115 年 7 月 31 日經董事會通過。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 初次適用金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）（以下稱「IFRS 會計準則」）

適用修正後之金管會認可並發布生效之 IFRS 會計準則將不致造成合併公司會計政策之重大變動。

(二) 116 年適用之金管會認可之 IFRS 會計準則

新發布／修正／修訂準則及解釋	國際會計準則理事會（IASB）發布之生效日
IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」	2027 年 1 月 1 日（註 1）
IFRS 19「不具公共課責性之子公司：揭露」（含 2025 年之修正）	2027 年 1 月 1 日
IAS 21 之修正「換算為高度通貨膨脹之表達貨幣」	2027 年 1 月 1 日
IAS 28 之修正「對投資關聯企業及合資之公允價值選項之修正」	2027 年 1 月 1 日（註 2）

註 1：我國企業應自 117 年 1 月 1 日適用 IFRS 18，亦得選擇提前適用。

註 2：應於適用 IFRS 18 時，同時適用該等修正內容。

IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」及相關配套修正暨 IAS 28 之修正「對投資關聯企業及合資之公允價值選項之修正」

IFRS 18 將取代 IAS 1「財務報表之表達」，該準則主要變動包括：

- 合併公司應評估是否具有投資於特定類型之資產及提供融資予客戶之特定主要經營活動，據以將損益表之收益及費損項目分為營業、投資、籌資、所得稅及停業單位種類。
- 損益表應列報營業損益、籌資前稅前損益以及損益之小計及總計。
- 提供指引以強化彙總及細分規定：合併公司須辨認個別交易或其他事項所產生之資產、負債、權益、收益、費損及現金流量，並以共同特性為基礎進行分類與彙總，俾使主要財務報表列報之各單行項目至少具有一項類似特性。具有非類似特性之項目於主要財務報表及附註中應予細分。合併公司僅於無法找出較具資訊性之標示時，始將該等項目標示為「其他」。
- 增加管理階層定義之績效衡量之揭露：合併公司於進行財務報表外之公開溝通，以及向財務報表使用者溝通對合併公司整體財務績效某一層面之管理階層觀點時，應於財務報表單一附註揭露管理階層定義之績效衡量相關資訊，包括該衡量之描述、如何計算、其與 IFRS 會計準則明定之小計或總計之調節以及相關調節項目之所得稅與非控制權益影響等。

於初次適用 IFRS 18 時，創業投資組織或共同基金、單位信託及類似個體之個體（或間接透過該等個體）得將其衡量投資關聯企業或合資之選擇，自權益法改變為透過損益按公允價值衡量。IAS 28 之修正係闡明前述「類似個體」包括依 IFRS 18 評估將投資於特定類型之資產作為主要經營活動之個體。若合併公司符合前述條件，得於初次適用日選擇作此變動。

此外，IAS 7「現金流量表」進行以下配套修正：

- 合併公司以間接法編製營業活動之現金流量時，應以營業損益作為調節起始點。
- 合併公司收取之利息及股利應分類為投資活動，而支付之利息及股利應分類為籌資活動。若合併公司經評估具有特定主要經營活動，須考量損益表中列報股利收入、利息收入及利息費用之種類，據以決定收取股利、收取利息及支付利息於現金流量表中之分類，惟上述各項現金流量僅能各自分類於現金流量表之單一活動中。

合併公司尚在評估是否提前適用 IFRS 18 及相關配套修正。

除上述影響外，截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估各號準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之其他影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

(三) IASB 已發布但尚未經金管會認可並發布生效之 IFRS 會計準則

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日（註）
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未　定
IFRS 20「管制資產及管制負債」	2029 年 1 月 1 日

註：除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度報導期間生效。

截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估各號準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一) 遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可並發布生效之 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRS 會計準則揭露資訊。

(二) 編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具及按確定福利義務現值減除計畫資產公允價值認列之淨確定福利負債外，本合併財務報告係依歷史成本基礎編製。

公允價值衡量依照相關輸入值之可觀察程度及重要性分為第 1 等級至第 3 等級：

1. 第 1 等級輸入值：係指於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。
2. 第 2 等級輸入值：係指除第 1 等級之報價外，資產或負債直接（亦即價格）或間接（亦即由價格推導而得）之可觀察輸入值。
3. 第 3 等級輸入值：係指資產或負債之不可觀察之輸入值。

(三) 合併基礎

本合併財務報告係包含本公司及由本公司所控制個體（子公司）之財務報告。子公司之財務報告已予調整，以使其會計政策與合併公司之會計政策一致。於編製合併財務報告時，各個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損已全數予以銷除。

子公司明細、持股比率及營業項目，參閱附註十一及附表二。

(四) 其他重大會計政策

除下列說明外，請參閱 114 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

1. 確定福利退職後福利

期中期間之退休金成本係採用前一年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算，並針對本期之重大市場波動，及重大計畫修正、清償或其他重大一次性事項加以調整。

2. 所得稅費用

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

請參閱 114 年度合併財務報告之重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源說明。

六、現　　金

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
庫存現金及週轉金	$ -	$ -	$ 91
銀行支票及活期存款	142,496	288,740	160,654
	$ 142,496	$ 288,740	$ 160,745

七、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
非流動			
國內權益工具投資			
未上市（櫃）股票			
佳得股份有限公司	$ -	$ -	$ -

合併公司依中長期策略目的投資上述公司普通股，並預期透過長期投資獲利。合併公司管理階層認為若將該等投資之短期公允價值波動列入損益，與前述長期投資規劃並不一致，因此選擇指定該等投資為透過其他綜合損益按公允價值衡量。

合併公司管理階層認為所持有之上述佳得股份有限公司普通股，其公允價值無法可靠衡量，因估計該股票投資之價值下跌，截至 115 年 6 月 30 日暨 114 年 12 月 31 日及 6 月 30 日累積業已認列透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損失皆為 1,391 仟元。

八、按攤銷後成本衡量之金融資產

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
流　　動			
原始到期日超過3個月之定期存款	$ 217,490	$ 122,500	$ 83,000

九、應收帳款淨額

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應收帳款			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 38,458	$ 43,135	$ 13,997
減：備抵損失	(1)	(1)	(25)
	$ 38,457	$ 43,134	$ 13,972

合併公司之平均授信期間約為30～90天，應收帳款不予計息。合併公司將使用其他公開可得之財務資訊及歷史交易記錄對主要客戶予以評等，持續監督信用暴險及交易對方之信用等級。

合併公司之客戶群廣大且相互無關聯，故信用風險之集中度有限。

合併公司按存續期間預期信用損失認列應收帳款之備抵損失。存續期間預期信用損失係使用準備矩陣計算，其考量客戶過去違約紀錄與現時財務狀況、產業經濟情勢。因合併公司之信用損失歷史經驗顯示，不同客戶群之損失型態並無顯著差異，因此準備矩陣未進一步區分客戶群，僅以應收帳款逾期天數訂定預期信用損失率。

若有證據顯示交易對方面臨嚴重財務困難且合併公司無法合理預期可回收金額，合併公司直接沖銷相關應收帳款，惟仍會持續追索活動，因追索回收之金額則認列於損益。

合併公司依準備矩陣衡量應收帳款之備抵損失如下：

115年6月30日

	未逾期	逾期1～60天	逾期61～120天	逾期121～180天	逾期超過180天	合計
預期信用損失率	0%~0.01%	0%	0%	-	-	
總帳面金額	$ 36,660	$ 1,471	$ 327	$ -	$ -	$ 38,458
備抵損失（存續期間預期信用損失）	(1)	-	-	-	-	(1)
攤銷後成本	$ 36,659	$ 1,471	$ 327	$ -	$ -	$ 38,457

114年12月31日

	未逾期	逾期1～60天	逾期61～120天	逾期121～180天	逾期超過180天	合計
預期信用損失率	0%~0.07%	0%	-	-	-	
總帳面金額	$ 41,529	$ 1,606	$ -	$ -	$ -	$ 43,135
備抵損失（存續期間預期信用損失）	(1)	-	-	-	-	(1)
攤銷後成本	$ 41,528	$ 1,606	$ -	$ -	$ -	$ 43,134

114 年 6 月 30 日

	未逾期	逾期1～60天	逾期61～120天	逾期121～180天	逾期超過180天	合計
預期信用損失率	0%~0.17%	0%~1.9%	-	0%~66.67%	-	
總帳面金額	$ 13,544	$ 437	$ -	$ 16	$ -	$ 13,997
備抵損失（存續期間預期信用損失）	(7)	(8)	-	(10)	-	(25)
攤銷後成本	$ 13,537	$ 429	$ -	$ 6	$ -	$ 13,972

應收帳款備抵損失之變動資訊如下：

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
期初餘額	$ 1	$ 36
減：本期迴轉減損損失	(1)	(3)
外幣換算差額	1	(8)
期末餘額	$ 1	$ 25

十、存貨淨額

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
商　　品	$ 11,733	$ 7,780	$ 6,823

銷貨成本性質如下：

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
已銷售之存貨成本	$ 32,077	$ 30,634	$ 56,185	$ 50,519
勞務成本	13,798	15,726	28,528	26,640
存貨跌價及呆滯損失（回升利益）	216	94	(92)	82
	$ 46,091	$ 46,454	$ 84,621	$ 77,241

存貨淨變現價值回升係因該存貨於特定市場之銷售價格上揚所致。

十一、子 公 司

列入合併財務報告之子公司

本合併財務報告編製主體如下：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日	說明
德鴻科技股份有限公司	北京宏盛高新技術有限公司（北京宏盛公司）	研發、生產計算機軟硬件及配套設備、網路技術、系統集成及銷售自產產品並提供相關技術服務	100.00%	100.00%	100.00%	-
	揚碩數碼科技（上海）有限公司（上海揚碩公司）	研發、生產計算機軟硬件及配套設備、網路技術、系統集成及銷售自產產品並提供相關技術服務	100.00%	100.00%	100.00%	-

上述列入合併財務報表之子公司均經會計師核閱。

十二、不動產、廠房及設備

	運輸設備	生財器具	租賃改良	合計
成本				
115年1月1日餘額	$ 582	$ 10,128	$ 8,004	$ 18,714
增添	-	1,563	-	1,563
處分	-	(405)	-	(405)
淨兌換差額	-	72	-	72
115年6月30日餘額	$ 582	$ 11,358	$ 8,004	$ 19,944
累計折舊				
115年1月1日餘額	$ 582	$ 8,100	$ 5,082	$ 13,764
折舊費用	-	458	599	1,057
處分	-	(405)	-	(405)
淨兌換差額	-	63	-	63
115年6月30日餘額	$ 582	$ 8,216	$ 5,681	$ 14,479
114年12月31日及115年1月1日淨額	$ -	$ 2,028	$ 2,922	$ 4,950
115年6月30日淨額	$ -	$ 3,142	$ 2,323	$ 5,465
成本				
114年1月1日餘額	$ 582	$ 10,309	$ 8,381	$ 19,272
增添	-	782	-	782
處分	-	(201)	-	(201)
淨兌換差額	-	(165)	(3)	(168)
114年6月30日餘額	$ 582	$ 10,725	$ 8,378	$ 19,685

（接次頁）

（承前頁）

	運輸設備	生財器具	租賃改良	合計
累計折舊				
114年1月1日餘額	$ 582	$ 8,076	$ 4,016	$ 12,674
折舊費用	-	567	843	1,410
處分	-	(201)	-	(201)
淨兌換差額	-	(133)	(3)	(136)
114年6月30日餘額	$ 582	$ 8,309	$ 4,856	$ 13,747
114年6月30日淨額	$ -	$ 2,416	$ 3,522	$ 5,938

115年及114年1月1日至6月30日並未認列或迴轉減損損失。

折舊費用係以直線基礎按下列耐用年數計提：

運輸設備	5年
生財器具	3～5年
租賃改良	3～5年

十三、租賃協議

(一) 使用權資產

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
使用權資產帳面金額			
建築物	$ 14,682	$ 3,302	$ 8,324

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
使用權資產之增添			$ 15,529	$ 1,593
使用權資產之折舊費用				
建築物	$ 1,733	$ 1,986	$ 3,525	$ 3,969

(二) 租賃負債

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
租賃負債帳面金額			
流動	$ 6,113	$ 2,725	$ 6,139
非流動	$ 8,637	$ 656	$ 2,365

租賃負債之折現率區間如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
建築物	2.22%～4.75%	1.95%～4.75%	1.95%～4.75%

(三) 其他租賃資訊

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
短期租賃費用	$ 18	$ 25	$ 324	$ 270
租賃之現金（流出）總額	($ 1,813)	($ 2,104)	($ 3,983)	($ 4,382)

合併公司選擇對符合短期租賃及符合低價值資產租賃之租賃適用認列之豁免，不對該等租賃認列相關使用權資產及租賃負債。

十四、短期借款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
無擔保借款			
信用額度借款	$ -	$ -	$ 1,000

銀行週轉性借款之利率於114年6月30日為2.218%。

十五、其他應付款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應付薪資	$ 18,409	$ 35,135	$ 19,040
應付營業稅	2,895	4,354	1,680
應付勞務費	1,039	1,670	1,503
應付勞健保	1,597	1,407	1,433
其　　他	2,705	6,840	2,295
	$ 26,645	$ 49,406	$ 25,951

十六、退職後福利計畫

115年及114年4月1日至6月30日與115年及114年1月1日至6月30日認列之確定福利計畫相關退休金費用係以114年及113年12月31日精算決定之退休金成本率計算，金額分別為3仟元、5仟元、7仟元及11仟元。

十七、權　　益

(一) 普通股股本

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
額定股數（仟股）	40,000	40,000	40,000
額定股本	$ 400,000	$ 400,000	$ 400,000
已發行且已收足股款之股數（仟股）	30,521	30,521	26,930
已發行股本	$ 305,210	$ 305,210	$ 269,300

已發行之普通股每股面額為 10 元，每股享有一表決權及收取股利之權利。

本公司 114 年 10 月 16 日董事會決議現金增資發行新股 3,591 仟股，每股面額 10 元，並採溢價發行，增資後實收股本為 305,210 仟元。上述現金增資案業經財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心於 114 年 10 月 30 日核准申報生效，並以 114 年 12 月 9 日為增資基準日，且已於 114 年 12 月 17 日辦理完成變更登記。

上述現金增資發行之新股包含公開申購、保留員工認購及競價拍賣，其中公開申購及員工認購均以每股 31 元溢價發行，競價拍賣係以各得標加權平均價每股 35.05 元溢價發行，共計募得資金 121,222 仟元。

(二) 資本公積

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本			
股票發行溢價（註）	$ 87,239	$ 87,239	$ 3,480

註：此類資本公積得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

(三) 保留盈餘及股利政策

依本公司章程之盈餘分派政策規定，年度決算如有盈餘，依法繳納稅捐，彌補累積虧損後，再提 10%為法定盈餘公積，其餘再依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積；如尚有餘額，併同累積未分配盈餘，由董事會擬具盈餘分配議案，其中盈餘分派以現金發放時，得由董事會以三分之二以上董事之出席，及出席董事過半數同意後為之，並報告股東會；股票股利分配由董事會擬具盈餘分配議案，提請股東會決議後辦理。本公司章程規定之員工及董事酬勞分派政策，參閱附註十九之(七)員工酬勞及董事酬勞。

另依據本公司章程規定，股利政策得以現金或股票方式為之，其中現金股利之比例不低於股利總額之10%為原則。

法定盈餘公積應提撥至其餘額達公司實收股本總額時為止。法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

本公司114及113年度盈餘分配案如下：

	114年度	113年度
法定盈餘公積	$ 5,409	$ 3,129
現金股利	$ 53,412	$ 40,395
每股現金股利（元）	$ 1.75	$ 1.5

上述現金股利已分別於115年2月25日及114年2月24日董事會決議分配，其餘盈餘分配項目亦分別於115年5月22日及114年5月22日股東常會決議。

十八、收　　入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
客戶合約收入				
專案收入	$ 53,105	$ 53,325	$ 84,889	$ 77,496
維護收入	27,095	31,536	53,767	61,358
授權收入	24,298	15,693	47,455	32,032
商品銷貨收入	840	545	840	847
	$ 105,338	$ 101,099	$ 186,951	$ 171,733

(一) 合約餘額

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應收帳款總額（附註九）	$ 38,458	$ 43,135	$ 13,997
合約資產			
專案收入	$ 65,437	$ 32,725	$ 30,587
維護收入	21,538	26,780	32,381
授權收入	9,342	3,259	8,194
	$ 96,317	$ 62,764	$ 71,162
合約負債			
專案收入	$ 3,046	$ 5,410	$ 6,789
維護收入	11,778	7,955	9,615
授權收入	38,233	22,353	14,126
	$ 53,057	$ 35,718	$ 30,530

合約資產及合約負債之變動主要係來自滿足履約義務之時點與客戶付款時點之差異。

合併公司按存續期間預期信用損失認列合約資產之備抵損失。合約資產將於開立帳單時轉列為應收帳款，其信用風險特性與同類合約產生之應收帳款相同，故合併公司認為應收帳款之預期信用損失率亦可適用於合約資產。

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
預期信用損失率	0%~0.01%	0%~0.07%	0%~0.17%
總帳面金額	$ 96,317	$ 62,772	$ 71,178
備抵損失（存續期間預期信用損失）	-	(8)	(16)
	$ 96,317	$ 62,764	$ 71,162

合約資產備抵損失之變動資訊如下：

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
期初餘額	$ 8	$ 15
本期（迴轉）提列減損損失	(8)	2
外幣換算差額	-	(1)
期末餘額	$ -	$ 16

(二) 合約成本相關資產

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
流　動			
履行合約成本	$ 27,322	$ 30,070	$ 33,213
非流動			
履行合約成本	$ 198	$ -	$ 853

履行合約成本

合併公司為系統合約開發，委託外部廠商所投入之成本資本化為履行合約成本。

十九、淨　　利

(一) 利息收入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
銀行存款	$ 1,332	$ 823	$ 2,046	$ 1,110

(二) 其他收入

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
其　　他	$ 6	$ 1,320	$ 286	$ 1,578

(三) 其他利益及損失

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
淨外幣兌換（損失）利益	($ 77)	$ 1,292	($ 240)	$ 1,212
租賃修改利益	37	-	37	-
其他支出	(162)	-	(162)	-
	($ 202)	$ 1,292	($ 365)	$ 1,212

(四) 財務成本

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
銀行借款利息	$ -	$ 6	$ -	$ 12
租賃負債之利息	104	86	159	182
	$ 104	$ 92	$ 159	$ 194

(五) 折舊及攤銷

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
折舊費用依功能別彙總				
營業成本	$ 40	$ 38	$ 61	$ 77
營業費用	2,240	2,642	4,521	5,302
	$ 2,280	$ 2,680	$ 4,582	$ 5,379
攤銷費用依功能別彙總				
營業成本	$ 47	$ 43	$ 88	$ 70
營業費用	128	36	233	88
	$ 175	$ 79	$ 321	$ 158

(六) 員工福利費用

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
短期員工福利	$ 35,446	$ 36,519	$ 66,905	$ 64,757
退職後福利				
確定提撥計畫	2,198	2,221	4,448	4,424
確定福利計畫（附註十六）	3	5	7	11
其他員工福利	5,420	4,131	12,179	9,259
員工福利費用合計	$ 43,067	$ 42,876	$ 83,539	$ 78,451
依功能別彙總				
營業成本	$ 12,995	$ 14,968	$ 27,166	$ 25,268
營業費用	30,072	27,908	56,373	53,183
	$ 43,067	$ 42,876	$ 83,539	$ 78,451

(七) 員工酬勞及董事酬勞

本公司依章程規定係按當年度扣除分派員工酬勞及董事酬勞前之稅前利益分別以 2%至 20%及不高於 2%提撥員工酬勞及董事酬勞。依 113 年 8 月證券交易法之修正，本公司已於 114 年股東會決議通過修正章程，訂明以當年度提撥之員工酬勞數額之不低於 40%為基層員工酬勞。

115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日估列之員工酬勞（含基層員工酬勞）及董事酬勞如下：

估列比例

	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
員工酬勞	7.5%	7.5%
董事酬勞	2%	2%

金　　額

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
員工酬勞	$ 2,014	$ 1,732	$ 2,927	$ 2,473
董事酬勞	$ 537	$ 462	$ 781	$ 659

年度合併財務報告通過發布日後若金額仍有變動，則依會計估計值變動處理，於次一年度調整入帳。

114 及 113 年度員工酬勞及董事酬勞分別於 115 年 2 月 25 日及 114 年 2 月 24 日舉行董事會決議如下：

金　　額

	114年度	113年度
	現　　金	現　　金
員工酬勞	$ 5,592	$ 1,645
董事酬勞	$ 1,491	$ 658

114 及 113 年度員工酬勞及董事酬勞之實際配發金額與 114 及 113 年度合併財務報告之認列金額並無差異。

有關合併公司董事會決議之員工酬勞及董事酬勞資訊，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

二十、所　得　稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用之主要組成項目如下：

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
當期所得稅				
本期產生者	$ 5,069	$ 1,494	$ 7,869	$ 1,494
以前年度之調整	-	10	-	10
	5,069	1,504	7,869	1,504
遞延所得稅				
本期產生者	(8)	4,712	72	4,814
以前年度之調整	-	-	-	(658)
	(8)	4,712	72	4,156
認列於損益之所得稅費用	$ 5,061	$ 6,216	$ 7,941	$ 5,660

(二) 所得稅核定情形

本公司之營利事業所得稅申報，截至 113 年度以前之申報案件業經稅捐稽徵機關核定。

北京宏盛公司及上海揚碩公司業已依當地稅捐稽徵機關規定期限完成所得稅申報。

二一、每股盈餘

用以計算每股盈餘之盈餘及普通股加權平均股數如下：

本期淨利

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
用以計算基本及稀釋每股盈餘之淨利	$ 19,235	$ 16,468	$ 27,378	$ 25,133

股　　數　　單位：仟股

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數	30,521	26,930	30,521	26,930
具稀釋作用潛在普通股之影響：				
員工酬勞	107	54	159	68
用以計算稀釋每股盈餘之普通股加權平均股數	30,628	26,984	30,680	26,998

若合併公司得選擇以股票或現金發放員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二二、資本風險管理

合併公司基於現行營運產業特性、未來公司發展情形，併衡量外部環境變動等因素，規劃本公司未來期間所需資金、研究發展費用及股利支出等需求，以確保能夠在繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，維持最佳資本結構以長遠提升股東價值。

合併公司主要管理階層不定期檢視資本結構，其檢視內容包括考量各類資本之成本及相關風險。合併公司依據主要管理階層之建議，將藉由支付股利、發行新股等方式平衡其整體資本結構。

二三、金融工具

(一) 公允價值資訊－非按公允價值衡量之金融工具

合併公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債之帳面金額趨近其公允價值。

(二) 公允價值資訊－以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

1. 公允價值層級

115 年 6 月 30 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
－國內未上市（櫃）股票	$ -	$ -	$ -	$ -

114 年 12 月 31 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
－國內未上市（櫃）股票	$ -	$ -	$ -	$ -

114 年 6 月 30 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
－國內未上市（櫃）股票	$ -	$ -	$ -	$ -

115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日無第 1 級與第 2 級公允價值衡量間移轉之情形。

2. 金融工具以第 3 等級公允價值衡量之調節

115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日：無。

3. 第 3 等級公允價值衡量之評價技術及輸入值

金融工具類別	評價技術及輸入值
國內外未上市（櫃）股票	市場法：以相同產業且公司營運財務情況相近之公司，其股票於活絡市場交易之成交價格，其對應之價值乘數，並考量流動性風險計算流動性折價，以換算標的之價值。

(三) 金融工具之種類

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
金融資產			
按攤銷後成本衡量之金融資產（註1）	$ 414,248	$ 466,548	$ 268,393
金融負債			
按攤銷後成本衡量（註2）	36,041	26,839	29,956

註1：餘額係包含現金、按攤銷後成本衡量之金融資產、應收票據、應收帳款及存出保證金（含流動）等按攤銷後成本衡量之金融資產。

註2：餘額係包含短期借款、應付票據、應付帳款、應付帳款－關係人及其他應付款（不含應付薪資及應付營業稅）等按攤銷後成本衡量之金融負債。

(四) 財務風險管理目的與政策

合併公司主要金融工具包括現金、應收帳款、應付帳款及借款。合併公司財務策略主要係以保守、穩健為原則，財務風險管理目標，係為管理與營運活動相關之匯率風險、利率風險、信用風險及流動性風險。為降低相關財務風險，合併公司訂定完整之核決權限，以建立權責分明的財務政策及監督執行流程，以降低市場變動對公司財務績效之潛在不利影響。

合併公司之重要財務活動，係經董事會依相關規範及內部控制制度進行覆核。於財務計畫執行期間，合併公司必須恪遵關於整理財務風險管理及權責劃分之相關財務操作程序。

1. 市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險（參閱下述(1)）以及利率變動風險（參閱下述(2)）。

合併公司有關金融工具市場風險之暴險及其對該等暴險之管理與衡量方式並無改變。

(1) 匯率風險

合併公司從事外幣計價之銷貨及進貨交易，因而使合併公司產生匯率風險，合併公司在匯率管理上僅以避險為主，不以獲利為目的。長期而言，外幣進出有自然避險效果，且匯率變化對公司營運影響不大，故公司政策上僅就外幣存款現金部位調節水位，並未依應收／應付貨款作衍生性產品之避險。惟仍將依匯率走勢及金融機構之報告評估，適時透過相關商品作匯率避險動作。

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額，請參閱附註二六。

敏感度分析

合併公司主要受到美元匯率影響。

下表詳細說明當新台幣（功能性貨幣）對各攸關外幣之匯率增加及減少 1%時，合併公司之敏感度分析。1%係為合併公司內部向主要管理階層報告匯率風險時所使用之敏感度比率，亦代表管理階層對外幣匯率之合理可能變動範圍之評估。敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，並將其期末之換算以匯率變動 1%予以調整。下表之正數係表示當新台幣相對於各相關貨幣貶值 1%時，將使稅前淨利（損）增加（減少）之金額；當新台幣相對於各相關外幣升值 1%時，其對稅前淨利（損）之影響將為同金額之負數。

	美元之影響	
	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
損益	($ 6)	($ 61)

上表所列外幣對損益之影響主要源自於合併公司於資產負債表日尚流通在外且未進行現金流量避險之美元計價應收及應付款項。

管理階層認為敏感度分析無法代表匯率固有風險，因資產負債表日之外幣暴險無法反映年中暴險情形。

(2) 利率風險

合併公司於資產負債表日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
具公允價值利率風險			
－金融資產	$ 217,490	$ 122,500	$ 83,000
－金融負債	14,750	3,381	8,504
具現金流量利率風險			
－金融資產	142,496	288,740	160,654
－金融負債	-	-	1,000

敏感度分析

下列敏感度分析係依非衍生工具於資產負債表日之利率暴險而決定。對於浮動利率資產及負債，其分析方式係假設資產負債表日流通在外之資產及負債金額於報導期間皆流通在外。合併公司內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增加或減少1%，此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。

若利率增加1%，在所有其他變數維持不變之情況下，合併公司115年及114年1月1日至6月30日之稅前淨利將增加712仟元及798仟元，主要係因合併公司之變動利率存款及變動利率借款淨部位。

2. 信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成合併公司財務損失之風險。截至資產負債表日，合併公司可能因交易對方未履行義務造成財務損失之最大信用風險暴險主要係來自於資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

為減輕信用風險，合併公司管理階層指派專責團隊負責授信額度之決定、授信核准及其他監控程序以確保逾期應收款項之回收已採取適當行動。此外，合併公司於資產負債表日會逐

一複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當減損損失。據此，合併公司管理階層認為本公司之信用風險已顯著減少。

合併公司大多數之重要客戶均為國內外知名公司，且往來狀況正常，其交易之違約風險甚微，故該信用風險對合併公司影響係屬有限，且合併公司業已訂立備抵政策及設置帳款備抵科目，已於報表中適當表達反映信用風險對本公司之潛在損失之估計。

3. 流動性風險

合併公司係透過管理及維持足夠部位之現金以支應營運並減輕現金流量波動之影響。合併公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保借款合約條款之遵循。

銀行借款對合併公司而言係為一項重要流動性來源。合併公司未動用之融資額度，參閱下列(2)融資額度之說明。

(1) 非衍生金融負債之流動性及利率風險表

非衍生金融負債剩餘合約到期分析係依合併公司最早可能被要求還款之日期，按金融負債未折現現金流量（包含本金及估計利息）編製。因此，合併公司可被要求立即還款之銀行借款，係列於下表最早之期間內，不考慮銀行立即執行該權利之機率；其他非衍生金融負債到期分析係依照約定之還款日編製。

以浮動利率支付之利息現金流量，其未折現之利息金額係依據資產負債表日殖利率曲線推導而得。

115 年 6 月 30 日

	要求即付或短於1個月	1～3個月	3個月～1年	1～5年	5年以上
非衍生金融負債					
無附息負債	$ 28,804	$ 7,237	$ -	$ -	$ -
租賃負債	556	1,113	4,742	8,817	-
	$ 29,360	$ 8,350	$ 4,742	$ 8,817	$ -

114 年 12 月 31 日

	要求即付或短於1個月	1～3個月	3個月～1年	1～5年	5年以上
非衍生金融負債					
無附息負債	$ 21,410	$ 5,429	$ -	$ -	$ -
租賃負債	610	826	1,353	670	-
	$ 22,020	$ 6,255	$ 1,353	$ 670	$ -

114 年 6 月 30 日

	要求即付或短於1個月	1～3個月	3個月～1年	1～5年	5年以上
非衍生金融負債					
無附息負債	$ 24,732	$ 4,056	$ 168	$ -	$ -
租賃負債	670	1,339	4,321	2,425	-
浮動利率工具	2	4	1,004	-	-
	$ 25,404	$ 5,399	$ 5,493	$ 2,425	$ -

上述非衍生金融負債之浮動利率工具金額，將因浮動利率與資產負債表日所估計之利率不同而改變。

(2) 融資額度

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
無擔保銀行透支額度（每年重新檢視）			
－已動用金額	$ -	$ -	$ 1,000
－未動用金額	68,000	68,000	67,000
	$ 68,000	$ 68,000	$ 68,000

二四、關係人交易

本公司及子公司（係本公司之關係人）間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。除已於其他附註揭露外，合併公司與其他關係人間之交易如下。

(一) 關係人名稱及其關係

關係人名稱	與合併公司之關係
邁達特數位股份有限公司（邁達特公司）	母公司
啟迪國際資訊股份有限公司（啟迪國際公司）	兄弟公司
聚上雲股份有限公司（聚上雲公司）	兄弟公司
明基亞太股份有限公司（明基亞太公司）	兄弟公司
Brainstorm Corporation	兄弟公司

(二) 營業收入

關係人類別	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
兄弟公司	$ 130	$ 130	$ 261	$ 261

合併公司與關係人間之交易價格係依合約價格雙方議定，收款條件為月結 60 天。

(三) 進　　貨

關係人類別	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
母公司	$ 629	$ 1,684	$ 4,129	$ 3,171
兄弟公司	-	57	-	114
	$ 629	$ 1,741	$ 4,129	$ 3,285

進貨係依市價扣除折扣，以反映購買之數量及與該關係人之關係，付款條件為收到發票月結 60 天。

(四) 應付關係人款項

帳列項目	關係人類別／名稱	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應付帳款－關係人	母公司			
	邁達特公司	$ 916	$ 833	$ 1,663
	兄弟公司	41	-	60
		$ 957	$ 833	$ 1,723
其他應付款	母公司	$ 13	$ 141	$ 58
	兄弟公司	1	3	11
		$ 14	$ 144	$ 69

流通在外之應付關係人款項餘額係未提供擔保。

(五) 其　　他

帳列項目	關係人類別	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
合約負債	兄弟公司	$ 261	$ -	$ -

帳列項目	關係人類別	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
其他預付費用（帳列其他流動資產）	母公司	$ 16	$ 167	$ -

帳列項目	關係人類別	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
租金支出（帳列營業費用）	母公司	$ -	$ -	$ -	$ 52
雜支（帳列營業費用）	母公司	67	115	238	115
雜支（帳列營業費用）	兄弟公司	2	13	13	16
		$ 69	$ 128	$ 251	$ 183

租金係依一般市場行情簽訂契約。

(六) 主要管理階層薪酬

	115年4月1日至6月30日	114年4月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
短期員工福利	$ 5,566	$ 4,352	$ 10,891	$ 8,871
退職後福利	315	281	623	578
	$ 5,881	$ 4,633	$ 11,514	$ 9,449

董事及其他主要管理階層之薪酬係依照個人績效及市場趨勢決定。

二五、重大之期後事項

本公司基於集團整體營運策略調整，於民國115年7月31日董事會決議將本公司持股100%之子公司揚碩數碼科技（上海）有限公司辦理解散清算，並授權董事長依法令規定進行後續相關事宜。

二六、具重大影響之外幣資產及負債資訊

以下資訊係按合併公司各個體功能性貨幣以外之外幣彙總表達，所揭露之匯率係指該等外幣換算至功能性貨幣之匯率。具重大影響之外幣資產及負債如下：

115年6月30日

外幣資產	外幣	匯率	帳面金額
貨幣性項目			
美元	$ 34	31.85（美元：新台幣）	$ 1,092
美元	301	6.7868（美元：人民幣）	9,597

（接次頁）

（承前頁）

	外幣	匯率	帳面金額
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	$ 354	31.85 （美元：新台幣）	$ 11,280

114 年 12 月 31 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 34	31.430 （美元：新台幣）	$ 1,072
美元	301	6.9919 （美元：人民幣）	9,468
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	78	31.430 （美元：新台幣）	2,448

114 年 6 月 30 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 51	29.3 （美元：新台幣）	$ 1,480
美元	301	7.1654 （美元：人民幣）	8,825
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	560	29.3 （美元：新台幣）	16,401

合併公司主要承擔美元之外幣匯率風險。以下資訊係按持有外幣個體之功能性貨幣彙總表達，所揭露之匯率係指該功能性貨幣換算至表達貨幣之匯率。具重大影響之外幣兌換損益（已實現及未實現）如下：

	115年4月1日至6月30日			114年4月1日至6月30日		
功能性貨幣	功能性貨幣兌表達貨幣		淨兌換損益	功能性貨幣兌表達貨幣		淨兌換損益
新台幣	1（新台幣：新台幣）		$ 87	1（新台幣：新台幣）		$ 1,402
人民幣	4.6929(人民幣:新台幣）		(164)	4.0891(人民幣:新台幣）		(110)
			($ 77)			$ 1,292

	115年1月1日至6月30日			114年1月1日至6月30日		
功能性貨幣	功能性貨幣兌表達貨幣		淨兌換損益	功能性貨幣兌表達貨幣		淨兌換損益
新台幣	1（新台幣：新台幣）		$ 42	1（新台幣：新台幣）		$ 1,360
人民幣	4.6929(人民幣:新台幣）		(282)	4.0891(人民幣:新台幣）		(148)
			($ 240)			$ 1,212

二七、附註揭露事項

(一) 重大交易事項相關資訊：

1. 資金貸與他人。（無）
2. 為他人背書保證。（無）
3. 期末持有之重大有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資權益部分）。（附表一）
4. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上。（無）
5. 應收關係人款項達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上。（無）
6. 其他：母子公司間及各子公司間之業務關係及重大交易往來情形及金額。（無）

(二) 轉投資事業相關資訊（無）

(三) 大陸投資資訊：

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額。（附表二）

2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益。(無)

(1) 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比。

(2) 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比。

(3) 財產交易金額及其所產生之損益數額。

(4) 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的。

(5) 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額。

(6) 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等。

二八、部門資訊

提供給主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於每一交付或提供之產品或勞務之種類。合併公司之應報導部門如下：

部門收入與營運結果

合併公司之收入與營運結果依應報導部門分析如下：

	部門收入		部門損益	
	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
技術與服務部門	$ 186,951	$ 171,733	$ 64,276	$ 63,048
管理費用			(30,774)	(35,962)
預期信用減損迴轉利益			9	1
利息收入			2,046	1,110
其他收入			286	1,578
其他利益及損失			(365)	1,212
財務成本			(159)	(194)
稅前淨利			$ 35,319	$ 30,793

以上報導之收入係與外部客戶交易所產生。115年及114年1月1日至6月30日並無任何部門間銷售。

部門利益係指各個部門所賺取之利潤，不包含應分攤之管理費用、預期信用減損迴轉利益、利息收入、其他收入、其他利益及損失、財務成本及所得稅費用。此衡量金額係提供予主要營運決策者，用以分配資源予部門及評量其績效。

德鴻科技股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形

民國 115 年 6 月 30 日

附表一

單位：除另予註明者外，為新台幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末				備註
				股數	帳面金額	持股比例%	公允價值	
德鴻科技股份有限公司	股票 佳得股份有限公司	—	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	113,286	$ -	0.17%	$ -	註1及2

註1：本表所稱有價證券，係指屬國際財務報導準則第9號「金融工具」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。

註2：無因提供擔保、質押借款或其他受限制之情形。

註3：投資子公司相關資訊，請參閱附註十一及附表二。

德鴻科技股份有限公司及子公司

大陸投資資訊

民國 115 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表二

單位：除另予註明者外，為新台幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列之投資損益（註1）	期末投資帳面價值（註1）	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
北京宏盛高新技術有限公司	研發、生產計算機軟硬件及配套設備、網路技術、系統集成及銷售自產產品並提供相關技術服務	1,100 仟美元	由本公司 100%持股直接投資	$ 35,847 (1,100 仟美元) （註2）	$ -	$ -	$ 35,847 (1,100 仟美元) （註2）	($ 4,563)	100%	($ 4,388)	$ 45,178	$ -	
揚碩數碼科技（上海）有限公司	研發、生產計算機軟硬件及配套設備、網路技術、系統集成及銷售自產產品並提供相關技術服務	1,000 仟美元	由本公司 100%持股直接投資	32,920 (1,000 仟美元) （註2）	-	-	32,920 (1,000 仟美元) （註2）	-	100%	-	5,318	-	

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
$ 68,767（2,100 仟美元）（註2）	$ 68,767（2,100 仟美元）（註2）	$ 270,640（註3）

註 1：係按被投資公司同期間經會計師核閱之財務報表計算。

註 2：係以歷史匯率計算。

註 3：係依據經濟部在大陸地區從事投資或技術合作審查原則第參點計算，採企業淨值或合併淨值之百分之六十，其較高者。

註 4：上表列示之轉投資公司間之投資損益、投資公司採用權益法之投資及被投資公司股權淨值，於編製合併財務報表時業已沖銷。